

平成 24 年度 人材育成「トレーニングセミナー」

「評価結果報告書のありかた検討会」～標準化のためのマニュアル策定をめざして～

社会から信頼される質の高い報告書作成を目指して、これまで作成された評価結果報告書を評価経験者によってレビューし、報告書作成にあたっての問題点や課題を検討し、共有した。

さらに、今後はその知見をマニュアルとして取りまとめ、評価結果報告書の標準化に役立てることとする。

1. 開催地・対象

- (1) 開催日：平成 25 年 3 月 2 日（土） 10 時～17 時 30 分
- (2) 開催地：東京大学 本郷キャンパス山上会館
- (3) 出席者：64 名
(内 訳) 医師 38 名（臨床医 28 名、病理医 7 名、法医 4 名）
弁護士 7 名、看護師 15 名、事務職 3 名

2. プログラム

- | | |
|-------------|---|
| 10:00～10:20 | 機構の現状報告 原 義人（青梅市立総合病院長）中央事務局長 |
| 10:20～10:30 | ご挨拶 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室室長 宮本 哲也 様 |
| 10:30～11:00 | 医療事故調査の方向性 山口 徹 先生（虎の門病院院長） |
| 11:00～11:30 | 医療側弁護士の視点から 児玉 安司 先生（新星総合法律事務所） |
| 11:30～12:00 | 患者側弁護士の立場から「医療事故調査の課題」鈴木 利廣 先生（すずかけ法律事務所） |
| 12:00～12:30 | 医療事故における行政指導と再教育 高本 眞一 先生（三井記念病院院長） |
| 12:30～13:20 | （休憩） |
| 13:30～13:40 | 代表理事 高久 史磨 挨拶 |
| 13:40～15:40 | 報告書のレビュー【グループ討議】（宮田 哲郎 先生）
10 グループに分かれ 10 事例を各グループ 2 例レビュー |
| 15:40～17:20 | 全体発表・討議（座長：山口 徹 先生、宮田 哲郎 先生） |
| 17:20～17:30 | 閉会の辞 （中央事務局長 原 義人） |